



“村おこし ふれあい 秋祭り”

持留で



10月20日(日)、持留農村改善センターグラウンドで、
第1回 持留『村おこしふれあい秋祭り』が開催されました。

これは、持留地区を活性化させようと、持留東風会と持留公民館が共同で催したもので、
今回が初めての試みでしたが、会場には町内外から約500人の人出がありました。



会場では、大崎中学校吹奏楽部や熊本県から招かれた陸上自衛隊第八音楽隊による、クラシックや民謡などのすばらしい演奏が何曲も披露されました。

そのあとに、この音楽隊と大崎中学校吹奏楽部との合同演奏もあり、息の合った演奏に会場から拍手が沸きました。

演芸の部では、高校生クラブ『響』による太鼓演奏のほか、持留地区全域から踊りやカラオケ、民謡、三味線などが披露され、また、自転車などが当たる抽選会や、バザー、特産品の販売などもあり、会場内は終始にぎわいました。

